

留萌管内に新たな道の駅「るもい」が誕生します

～地域の魅力発信に加え、立地を活かした地域創生拠点としての役割を果たします～

令和2年3月13日付けで、留萌市の「るもい」が道の駅に登録されましたので、お知らせします。今回の登録により、北海道内の「道の駅」は2駅増え、127駅（留萌開発建設部管内では7駅）となりました。

道の駅「るもい」は令和2年3月28日に全線開通予定のE62 深川・留萌自動車道「留萌IC」に近接した立地から、留萌地域のゲートウェイとして、広域に点在する地域情報や観光資源の情報発信拠点としての役割を果たします。また、7.8haの広大な緑地広場を有し、季節毎のイベント開催拠点として、年間を通じた集客を図り、地域の賑わいを創出します。

なお、当駅は平成31年1月30日に重点「道の駅」に選定されております。

※「るもい」の名前の由来

市名と同様の名称。市名の由来はアイヌ語で「汐が奥深く入る川」という意味。

高規格幹線道路「留萌IC」にも近接しており、道の駅が留萌市、留萌地域の「玄関口」を印象づけることから命名。

道の駅「るもい」の詳細についての問合せ先

留萌市役所 地域振興部 政策調整課

留萌市 幸町1丁目11番地（電話番号 0164-42-1809）

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 留萌開発建設部
道路計画課 課長 笠松 周悟（電話 0164-42-4526 内線 351）
道路調査官 橋本 真謙（電話 0164-42-4526 内線 360）



留萌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/rm/>
公式ツイッターTwitter アカウント @mlit_hkd_rm

道の駅「るもい」

◆路線名：一般国道231号

ほっかいどう るもいし ふなばちよう

◆所在地：北海道留萌市船場町2丁目114

◆面積および施設等

・面積：78,000㎡

・施設：駐車場107台、トイレ13器、アンテナショップ、多目的広場、ふれあい広場、ドッグラン、観光インフォメーション、休憩スペース、展望休憩スペース、公衆電話、道路情報提供モニター、小型遊具貸出、パークゴルフ場、ベビーコーナー、無料公衆無線LAN、レンタサイクル、非常用電源

・整備手法：一体型

◆オープン予定：令和2年度

◆特徴

・高規格幹線道路「深川・留萌自動車道」のインターチェンジに近接し、札幌、稚内、旭川の主要都市と留萌を結ぶ国道が集まる交通結節点に位置する立地を生かし、留萌地域のゲートウェイとして地域の情報を発信

・季節毎のイベント開催の拠点として年間を通じた集客を図り、地域の賑わいを創出

・点在する観光資源や地域特産品の情報発信拠点として地域を活性化

施設全景



位置図

出典：国土地理院ウェブサイト (<http://www.gsi.go.jp/>)

平面図



位置図

出典：国土地理院ウェブサイト (<http://www.gsi.go.jp/>)